

2019年6月10日

～“環境と肌にやさしい”アミノ酸系洗浄剤、グローバルに供給拡大～
味の素(株)、「アミソフト®」(液体)の生産能力を約60%増強
 ブラジルにおける当社グループ初のアミノ酸系洗浄剤工場を新設、2020年秋に稼働開始

味の素株式会社(社長:西井孝明 本社:東京都中央区)は、化粧品素材事業*の主力製品であるアミノ酸系洗浄剤(液体)の工場を約23億円かけてブラジル味の素社のペデルネイラス工場内に新設し、2020年秋の稼働開始を目指します。これにより、アミノ酸系洗浄剤「アミソフト®」(液体)の生産能力を当社グループ全体で約60%増強しグローバルで急速に高まるアミノ酸系洗浄剤への需要に対応するとともに供給体制を強化します。

※シャンプーやボディソープ、洗顔料などのトイレタリー製品や化粧品に使用される、主としてアミノ酸由来の原料事業およびOEM事業。

当社は1972年に、世界で初めて植物由来の発酵法で製造したグルタミン酸を原料としたアミノ酸系洗浄剤を発売して以降、世界55カ国、5,000社以上(2019年5月時点)にアミノ酸系化粧品素材を提供しているパイオニアです。アミノ酸系洗浄剤は生分解性が高いため環境への負荷が小さく、また肌にやさしいという特長を持っており、シャンプーやボディソープ、洗顔料などに幅広く使用されています。近年、地球環境への関心の高まりにより、石油系洗浄剤からの代替などとしてアミノ酸系洗浄剤市場は年率15%(2014年～2017年)で伸長しており(当社推計)、トイレタリー・化粧品メーカーなどの顧客企業から当社への旺盛な需要に供給が追いつかない状況が続いています。



アミノ酸系洗浄剤の製造工程

現在、当社は国内外の拠点において、グルタミン酸由来の「アミソフト®」やグリシン由来の「アミライト®」など多様なアミノ酸系洗浄剤を、液体・パウダー・フレークの3つの製品形態で生産し、グローバルに供給しています。今回の増産投資は、2018年11月16日に発表した<東海事業所にアミノ酸系洗浄剤の増産投資>に次ぐ第二弾です。新工場はブラジルにおける当社グループ初のアミノ酸系洗浄剤工場となり、投資金額は化粧品素材事業では過去最大規模の23億円です。

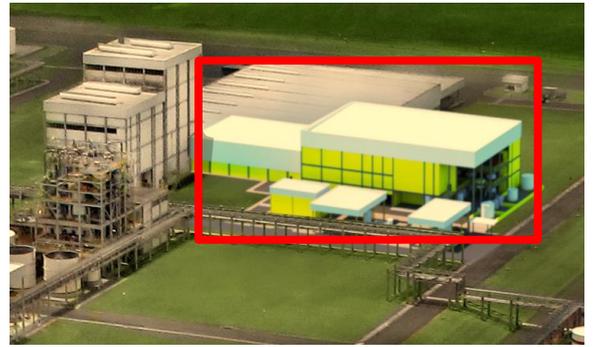
新工場では、「アミソフト®」(液体)を生産し、グローバルに供給します。また、液体は国内工場生産しているパウダーやフレークの原料としても使用されるため、新工場での生産開始によってグループ全体の「アミソフト®」の生産能力(全製品形態合計)を約50%増強します。さらに本投資に合わせて、国内工場(川崎)で生産している「アミソフト®」(液体)の一部をペデルネイラス工場に移管、同工場の生産設備を「アミライト®」(液体)の生産に転用することで、「アミライト®」の生産能力(全製品形態合計)を約30%増強し、アミノ酸系洗浄剤の供給不足の解消を目指します。

ブラジル味の素社は1956年に設立以降、食品、調味料、医薬用・食品用アミノ酸などの事業を展開している、当社グループの主要な海外法人の一つになります。また、化粧品素材事業についても1998年より化粧水などに使用されるグルタミン酸由来の湿潤剤「アジデュウ®」の生産を行っています。今回の設備投資により、海外ではインドネシアに続く、アミノ酸系洗浄剤の生産機能を持つことになり、今後、国内工場に加えて、当社グループの化粧品素材事業の重要な海外拠点として事業拡大を図ります。

当社は今後も需要の伸長が見込まれるアミノ酸系洗浄剤の増産投資を継続的に行い、“地球環境への負荷の低減”と“生活者の快適な生活”に貢献します。

<設備投資の概要>

- (1) 所在地：ブラジル味の素社 ペデルネイラス工場
(サンパウロ州ペデルネイラス市)
- (2) 投資額：約23億円
- (3) 生産品目：アミノ酸系洗浄剤「アミソフト®」(液体)
- (4) 生産能力：当社グループ全体で約60%増強
- (5) 稼働開始：2020年秋(予定)



ペデルネイラス工場内に新設する
アミノ酸系洗浄剤工場(イメージ図)

<ブラジル味の素社の概要>

- (1) 所在地：ブラジル連邦共和国サンパウロ州
- (2) 会社設立：1956年
- (3) 代表者：社長 黒崎 正吉(くろさき まさよし)
- (4) 従業員：約3,000名(2019年3月現在)
- (5) 事業内容：調味料・食品、医薬用・食品用アミノ酸、香粧品素材等の製造・販売

味の素グループは、先端バイオ・ファイン技術を核に、調味料、加工食品、飲料、アミノ酸、医薬品、化成品など幅広い分野で事業を展開するアミノ酸のリーディングカンパニーです。

1908年にアミノ酸の一種であるうま味成分のグルタミン酸を発見して以来、アミノ酸が持つ可能性を科学的に追求することで、世界中の人々の健やかな生活を支えてきました。

私たちはこれからも、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートメッセージに、事業を通じて世界中の人々のウェルネスに貢献し、地域や社会とともに価値を創出することで、さらなる成長を目指してまいります。

味の素グループの2018年度の売上高は1兆1,274億円。世界35の国・地域に拠点を置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります(2019年現在)。詳しくは、<https://www.ajinomoto.com/>をご覧ください。